

第 699 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「フリートーク」

(今年 1 月～6 月に放送したラジオ・テレビ番組及び
放送全般について意見交換)

令和 6 年 7 月 25 日

BSN新潟放送

第 689 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 6 年 7 月 25 日 (木) 午前 11 : 00 ~

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 出席の状況

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員長	馬 場 省 吾	委員	大 橋 未来子
委員	高 橋 信	委員	馬 場 幸 夫
委員	佐 野 哲 郎		

○審議番組事前レポート提出者

委員	石 坂 智恵美	委員	三井田 由 香
委員	渡 邊 信 子		

○放送事業者側出席者

社 長	島 田 好 久	常務取締役	五十嵐 幹 史
編成局長	島 田 讓	報道制作局次長	吉 井 秀 之
事務局	金 山 英 功 (編成局テレビ編成部部長)		

4. 議 題

1 報告事項 令和 6 年 8・9 月の番組について (各担当)

2 審議事項 「フリートーク」
(今年 1 月 ~ 6 月に放送したラジオ・テレビ番組及び
放送全般について意見交換)

5. 議事の概要

島田社長のあいさつの後、各担当からの 8・9 月度番組報告に続いて、今年 1 月から 6 月に放送したラジオ・テレビ番組 (自社制作番組・TBS 等ネット番組) 及び放送全般について意見交換がなされた。

～番組審議委員の主な意見～

- 情報番組に限らず、バラエティ番組でも紹介した内容についての「訂正とお詫び」が非常に多い印象がある。深掘りした内容を届けたいという姿勢は理解できるし、仕事量も増えていると思うが、精度の高い発信に努めて頂きたい。
- 「ラヴィット！」は「朝らしい番組」という固定観念を打ち破り、変革を起こす番組。この番組をウォッチしていきたい。そこに未来のテレビの可能性があると思う。
- 4～6月期のドラマで、TBSで2つ、他局でも2つ、計4ドラマで記憶障害が展開に関わるストーリーだった。ドラマチックに運べるのかもしれないが、食傷気味になった。
- 「サンデーモーニング」は、MCが膳場さんになって前よりもわかりやすくなった感じがする。
- 単発番組や「水曜見ナイト」などのレギュラー番組で視聴者が「豪華！」と思うようなゲストにもっと出演してほしい。
- 全般的に言えることだが、ニュースに関してはワイドショー化せず、客観的事実を正確に伝えてほしい。
- 「ゆうなびSP あの日の記憶 明日への備え」や「日本人妻 大原芳子さんの場合」など、これからも良質な私たちが忘れてはならない番組を制作し、放送してほしい。
- 「アンチヒーロー」は傑作。印象に残るセリフも多く、多くの伏線がちりばめられ、初回から目が離せない、内容の濃いドラマだった。続編を期待する。
- ラジオ「高橋なんぐの金曜天国」で、リスナーが自分の声を投稿するというコーナー企画が面白い。携帯で録音・撮影・送信ができる今どきの楽しみ方に着眼をすることでリスナーとの距離が近づき、益々盛り上がると思う。
- 番組を通し地域情報満載のニュースソースなど、若い番組担当者がそれぞれの視野から企画を立ち上げ制作する姿を拝見し、BSNの最大の魅力は才能あふれる若い世代が育っていることであると感じた。

【文責・番組審議会事務局】